

補助事業番号 20-144  
補助事業名 平成20年度小型自動車競走用機器の研究開発等補助事業  
補助事業者名 財団法人 オートレース振興協会

## 1. 補助事業の概要

### (1) 事業の目的

高度の品質と性能が要求される競走用小型自動車の研究開発を行うとともに、その円滑な供給体制を確立し、併せて小型自動車競走用関連機器の普及促進を図り、もって、機械工業の振興に寄与することを目的とする。

### (2) 実施内容

#### ①リース等運営体制支援

オートレース運営の合理化と近代化並びにファンサービスの向上に資するため、施行者等が設置しようとする投票業務用機器並びに競技運営機器等のリース事業の推進に努めると共に、競走車用部品の円滑な供給を図るなどの開催運営に寄与した。

#### ②競走車等に関する調査研究

##### 【1】オイルタンクの試作及び振動耐久テストの実施

オイルタンク製造メーカー廃業に伴い、新規メーカーでの継続対応が急務となったことから、試作及び油圧振動耐久テスト等量産化に向けた信頼性能調査を実施し、現行品と同等の性能が確認出来たことから導入が決定された。

##### 【2】消音器用取り付けステーの開発

平成21年4月からの消音器導入に伴い、取付ステーの試作及び耐久テスト（実車耐久及び油圧振動耐久試験）を実施し、実用レベルの製品が完成したことから導入が決定された。

##### 【3】競走車用フレームの統一の開発

各フレームメーカーごとに異なる寸法、材質、製造方法等を統一化し、安価にすべく現状調査を行った。

メインフレーム（三角）については年度内の供給体制が整い、リヤ上下バック及びフロントフォーク用パーツも平成21年度中には供給が可能となる予定。

#### ③選手養成所業務研修

9ヶ月間、オートレース選手養成訓練に業務研修として交代で参加し、整備等の技術を習得するとともに、部品トラブルの発生時の対応及びその防止対策を実

施。

## 2. 予想される事業実施成果

### ①リース等運営体制支援

リース事業により競技運営用機器等の最新機器の導入に協力し、オートレースの運営の合理化と近代化に寄与すると思われる。

また、競走車部品の安定供給に努め、公正・安全な競走の実現に寄与すると思われる。

### ②競走車等に関する調査研究

競走車用エンジン等部品の改良・開発及びその他の調査研究により競走車の安全性、耐久性等が改善され、オートレースの公正・安全な競走に寄与すると思われる。

また、導入された消音器は、レース形態への影響を最小限に抑え、目標とする消音性能を得ることが出来たことから周辺環境の向上に役立つとともに、今後の公正・安全なレース運営に寄与すると思われる。

### ③選手養成所業務研修

選手養成訓練中の部品トラブル等を発生時に目視で確認し、その場で再発防止策を提唱することが出来たことから今後の選手養成訓練の安全性に寄与すると思われる。（例：フロントチェーン切断防止及びクラッチメンテナンス方法）

また、長期に渡り連続して使用されるエンジン等部品の変化を目視で確認することが出来たため、苦情依頼の際の状況把握が容易となり、製造メーカーへの的確な説明が可能となることから、より信頼性が図られる。

## 3. 本事業により作成した印刷物等

該当なし

## 4. 事業内容についての問い合わせ先

団体名： ザイダンホウジン 財団法人 オートレースシンコウキョウカイ オートレース振興協会

住所： 〒135-8072  
東京都江東区有明3-1 TFTビル西館6階

代表者： りじちよう 理事長 はらだ 原田 みのる 實

担当部署： 総務ユニット

担当者名： さと 佐藤 きみお 君男

電話番号： 03-3570-5383

F A X： 03-3570-5373

E-mail : sato@ar-a.or.jp  
U R L : <http://www.ar-a.or.jp>